

特別講演会

土砂災害による 人的被害防止のための 警戒避難対策

山口大学客員教授 博士(工学)

倉本 和正

中電技術コンサルタント株式会社

河川・環境本部 河川部 防災グループ グループリーダー

講演概要

豪雨によって引き起こされる土砂災害は、毎年1,000件程度報告されており、自然災害による人的被害の主要な原因となっています。土砂災害防止に対しては、砂防えん堤などの構造物による対策が有効ですが、現在、把握されている危険箇所に対して何らかの施設による整備がなされているのは20%程度にとどまっています。このような状況に鑑み、近年では、人的被害を防止するための対策として、“警戒避難対策”が重要視されています。

今回の講演では、こうした現状を踏まえて、警戒避難対策の中心的な役割を果たす土砂災害警戒情報や早期避難の実現に向けての取り組み方策などを中心に紹介します。

1. 警戒避難対策の概要
2. 土砂災害警戒情報の現状と課題
3. 早期避難の実現に向けた取り組み



写真：国土技術政策総合研究所危機管理技術研究センター砂防研究室撮影

■日時：2010年7月1日(木) 13:00~14:50

■場所：山口大学 工学部 B講義棟 B11 講義室 (宇部市常盤台 2-16-1)

■主催：山口大学 産学公連携・イノベーション推進機構

(TEL:0836-85-9961 FAX:0836-85-9962 E-mail:yuic@yamaguchi-u.ac.jp)

■後援：土木学会中国支部

※ この特別講演は土木学会継続教育プログラム(CPD)として認定されています。

会場へのアクセス



申し込み先：山口大学 産学公連携・イノベーション推進機構
 TEL:0836-85-9961 FAX:0836-85-9962 E-mail:yuic@yamaguchi-u.ac.jp

申込表(本紙をファックス、または同様のフォーマットでメールにてお申込ください。)

FAX : 0836-85-9962
E-Mail : yuic@yamaguchi-u.ac.jp

名称	土砂災害による人的被害防止のための警戒避難対策(倉本 和正 氏)		
氏名 (4名までお書き いただけます)			
ご所属			
ご所属住所			
TEL		FAX	